

# やぶなべ

青森県立青森高等学校生物部 発行

誌名	やぶなべ
号/発行年/頁	8 / 1962 / 22-23
タイトル	青森市滝沢における新記録種
著者名	太田裕一

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

## 青森市滝沢における新記録種

3年 太田 裕一

本年5月、青森高校生物部の採集会を滝沢にて行なったが、筆者等は一行からかなり遅れて歩いてきたところ、同行の竹内君が一匹のトンボを見せて「これは何のトンボか」という。何分トンボに關しての知識は皆無に等しい筆者のことと同定すべくもなかったが、イトトンボの如き翅形の特徴に覚えがあったので、ムカシトンボに違いないということになり、尋ねると、付近の溪流沿いの草に静止していたというから、ますます本種であると自信を深めた。(後にはつきり本種と断定) 青森市における本種の以前の記録について筆者は知らないが、もしないとするれば、これが青森市における本種の最初の記録となる。採集データは下記の如くであるが、資料の一助となれば幸いである。(標本生物部保管)

ムカシトンボ 1匹 採集者 竹内暁夫、1962年5月13日 滝沢下折紙沢 体長52mm

なお、他に滝沢においてこれまで未記録であったエルタテハおよびキチヨウが得られており、あわせて報告しておく。エルタテハがこのような低標高の地に産することは興味深く、産地として知られる八甲田の酸ヶ湯、田代高原ととみに大きくクローズアップされるに至った。滝沢は、やや高地性のものとしては他にキベリタテハが産し、各種ビフィルスが多く、新たに下記の如きキチヨウが採集されるなど、種の多彩なことで知られる。標本はそれぞれ採集者が保管している。

エルタテハ | ♀ 1962年10月5日 滝沢 採集者 中井保夫  
キチヨウ | 秋型 1962年9月23日 滝沢 採集者 太田裕一